

深川第二中学校

修学旅行先選定会

取組内容

本校の第1学年では、昨年度と今年度に「修学旅行先を自分たちで決める」取組をしました。なぜいつも同じ場所に行く必要があるのか？生徒たちが興味のある場所を選んでもいいのではないかと、という発想のもと、主体的に取り組む態度を養う目的で行いました。

多数決ではなく、班で行き先候補の魅力を発信するプレゼンを行いました。ただ行きたい場所を選ぶのではなく、プレゼンの出来を点数化し総合点が高い行き先に決めました。学校公開の日に本番を行い、保護者の方々にも採点に参加していただきました。

本校の生徒は落ち着いていて、素直すぎる面がみられます。「自分で決められること」「自分の努力で未来が変わること」を体感してもらい、今後の学校生活を前向きに送るきっかけにつながりました。指示待ちにならず、自分の意志をもつ大切さに気付いてくれたら良いと思います。

取組のPOINT

- ☑ 選択先は2～3カ所に絞る。多いと収拾がつかない。
- ☑ まず自分で行きたい方を決め、同じ行き先を選んだ生徒同士でグループを組ませる。仲良しで組ませない。
- ☑ 班員は最大でも4名、何もしない生徒が出ないように。
- ☑ まずクラスで発表させ、高評価の班が本番で発表する。
- ☑ 目的をはっきりさせること。何を学びに行くか？ただの観光旅行にならないように配慮することが大事です。

取組の様子

調べているとどんどん行きたくなった。他の班の発表で、自分たちが調べても出てこなかった場所や京都の魅力に気づけた。いろいろなスライドを見て、どちらに行けてもうれしいなと思えた。



司会進行やタイムキーパーも生徒で！

